



ご利用者が主人公の人生の物語作りをお手伝い

訪問看護ステーション

# ACTあさひかわ

## 1 ACTって？

Assertive Community Treatment(ACT)は重い精神障害を抱えた人が住み慣れた地域で暮らしていけるように、さまざまな職種の専門家から構成されるチームが支援を提供するプログラムです。

サービスの内容はそれぞれのご利用者によって異なりますが、主に統合失調症や躁うつ病などの精神障害を抱え、既存の精神保健福祉サービスから十分な恩恵を受けられなかった方たちが対象となります。

## 2 ACTが大切にしているもの

### リカバリー

リカバリーとは単に症状が無くなる事ではなく、むしろ障害を抱えながらも希望や夢を持ち、可能な限り自立し意味のある生活をおくることでACTチームは重い精神障害を抱えている人々の可能性を信じ、本人のリカバリーの旅を支える事を大切にしています。

### ストレングス

精神障害を抱えた人が、自分の生活について判断し決定を行う権利と能力を有し、その人が本来持っている能力や強さを発揮できると信じることをACTは大切にします。

### 地域で暮らすということ

精神障害を抱えていても地域で暮らすことは当たり前のことであり、入院治療は例外的（急性期の治療や休息のため）な状況であることとACTチームは認識しています。

### ストレス脆弱性モデルと地域生活支援

精神症状の増悪は個人のもつ脆弱性（弱さ）にストレスが何らかの衝撃を与える事で起こるとされている仮説です。ACTでは服薬管理はもとより環境調整や生活支援、またはストレスを軽減するための方法などについて総合的に支援するなど、この仮説に基づいた介入を行います。

お問い合わせ

〒070-8016 旭川市曙1条7丁目1-1

訪問看護ステーション  
ACTあさひかわ  
(アクト)

担当：曾川

TEL 0166-25-2615

FAX 0166-25-2615

## A C T が提供するサービスの例

- ①住居を探したり、家主との関係調整など住居に関すること
- ②買い物、料理、交通機関の利用など日常生活に関すること
- ③就労について、利用者の方の希望を実現するための支援
- ④年金や生活保護など経済的サービスに関すること
- ⑤公共施設の利用など周囲の社会ネットワークとのつながりに関すること
- ⑥家族支援
- ⑦精神科治療を継続するための服薬支援や自宅への薬の持参など
- ⑧病気を自己管理できるようになるための支援
- ⑨危機介入や一時的な入院の間の支援
- ⑩カウンセリング
- ⑪身体的健康に関する支援
- ⑫オープンダイアログなど対話を中心とした支援や関係作り
- ⑬24時間365日の支援

**A C T あさひかわでは精神科訪問看護以外にも介護保険を利用した訪問看護にも対応可能です。**

**高齢者の訪問看護も可能な範囲ではありますがA C T の理念を用いた利用者中心のサービスを心がけていきます。**

